家族で読むページ

専門家庭教師の眼 2025 ④

過去問を上手に使って効果的な志望校対策を！

協力：麻布個人指導会

東京・神奈川の中学入試まであと3か月。志望校対策としては過去問の演習が受験勉強の中心となります。

今回は麻布個人指導会の算数と国語のベテラン講師二人に、過去問をどのように使えば効果的なのか、過去問演習の心構えや入試問題を解くヒントをアドバイスしてもらいました。ぜひ、参考にして下さい。

算数　過去問の見直しの仕方で得点力に大きな差がでます

斉藤（さいとう）奈緒子（なおこ）講師

理数系教科指導のエキスパート。受験生の弱点を把握し、着実に得点力を強化する指導技術で毎年多くの受験生を志望校へと送り出している。過去問研究にも熱心で志望校対策も万全です。

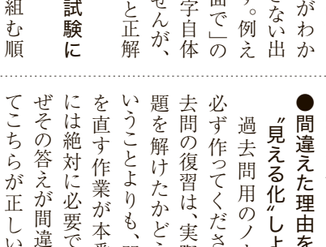
最近の合格実績

女子学院、雙葉、吉祥女子、鷗友学園、明大明治、立教女学院、中央大附属、法政大、頌栄、東洋英和、富士見、成蹊、日大二など。

過去問演習により志望校の入試問題のパターンを体感することで、入試本番で慌てずに臨むことができます。実際の入試では過去問と同じ問題は出ないので、過去問演習の意味はパターンを身につけるためと考えています。例えば1番が計算問題、2番が小問集合、3番が図形問題などの問題構成が決まっている場合、入試本番で同じパターンで出題されると安心感が得られます。第一志望校の受験時には特に緊張するでしょうから、この安心感は重要です。また入試問題にはその学校がどういう生徒をもとめているかというメッセージが込められていますから、そのメッセージをしっかり受け止める必要があります。

●入試問題との相性を確かめる

どの学校の過去問から取り組むかについては、塾の指示がある場合にはそれに合わせます。もちろん第一志望校を中心にしてしっかりやってほしいのですが、第一志望校にこだわりすぎて、第二志望校や押さえの学校に直前までまったく手を付けないのは危険です。偏差値からみて押さえの学校と考えていた学校も実際に解いてみると全然点数が取れなかったというケースも結構あります。ですから、押さえ校などもできるだけ早めに1回は解いて合格最低点を超えるようであればあとは直前でもいいのですが、そうでないときには本当にその学校が押さえになるのか再考が必要かもしれません。偏差値では測れない問題との相性もありますので、押さえの学校も油断はできません。



演習の具体的な進め方は志望順位によって変わります。過去5年分くらいはやってほしいのですが、10年も遡る必要はないと思います。個人的な印象ですが、ここ数年で女子校でも算数の問題はかなり難化していると感じています。10年前の問題ができたからといって、安心してしまうのは危険です。

初めのうちは時間内にどこまで解けたか、途中でしるしをつけてもらいますが、その後に最後まで解いてもらいます。そして実際の指導では間違えた問題は当然ですが、正解した問題でも解答の過程が重要な問題については、出題の意図が本当にわかっているのか確認しています。

●自分だけで解けるかが大事

過去問演習では、過去問集にそのまま書き込むのではなく、必ずコピーをとってそれを使ってほしいです。あとで解き直しをするときのためです。

解き直しの際に解答解説を読んでわかったとしても、次に同じ問題が解けるかどうかは全く別の話です。解説を見てわかったという文章題や図形の問題は、少し時間をおいてもう一度解くことが必要です。時間をおかずに解かせると、習ったばかりの解法を横において見たり暗記したりして、自分の頭を使わずに解けてしまいます。

一番大切なのは、自分で解答の方針を立てて解くことですから、一緒に解いた問題でも少し時間をおいて出して今度は自分だけで解けるか確認しています。時間の制約がありますから全ての問題を繰り返し解くのではなく、解き直しは間違えた問題だけで良いと考えています。

●分野別に苦手を克服する

模擬試験も過去問と同様ですが、結果に振り回されてはいけません。正答率が高いにもかかわらず間違えた問題は必ず解き直すことが必要です。なぜ間違えたのか原因の究明が大事です。中堅校を目標にしている場合には、正答率30％以下の問題は基本扱いません。

分野別のアドバイスですが、難関校は数の性質と図形の問題が勝負です。中堅校でも出題されますが、難易度の高いこれらの問題はあまり合否に影響していません。むしろほぼ全ての中堅上位校で出題される旅人算、割合と比、穴埋め形式の計算問題で得点することが合格への条件となります。

●基本の確認は最優先に

算数が苦手で基本をかなり忘れてしまっている場合には、過去問演習よりも基礎固めに比重をおきます。基本的な一行問題レベルの問題がまだ不十分な場合には、今まで使っていた塾のテキストを使って基本の確認を最優先にします。一行問題をおろそかにすると入試本番では得点できなくなりますから基礎固めは大切です。

過去問演習の段階でも、1年分全てでなくあらかじめ問題を選んで解いてもらいます。自分が習って解けるはずの問題が解けて合格点を取ればいいのですから、自信を持てるようにここまでは解いてほしいという問題に集中してもらいます。またルーティーンとして、計算力の強化は本番まで続けます。1日に5～10分、基本レベルから標準レベルの計算問題を速く正確に解くようにします。

国語　過去問の解答解説は合格のための最高の参考書

寺島（てらしま）裕造（ゆうぞう）講師

読解問題に必要な語彙力の養成、文章の読み方など、基礎から実力を引き上げ難関上位校まで届かせる指導には定評がある。指導に集中できる落ち着いた口調も評価の高い講師です。

最近の合格実績

麻布、武蔵、駒場東邦、早稲田、早稲田高等学院、豊島岡女子、海城、芝、明大明治、吉祥女子、本郷、城北、巣鴨、明大中野、東京都市大付属、国学院久我山、栄東、立教新座など。

私立中学の入試問題は学校によってかなり違いがあります。そこで過去問をやることによって問題に慣れることが必要です。慣れるためには最低でも2回は繰り返してほしいです。国語は初見の文章でなければ意味がないという意見もありますが、少し時間がたてば細かな解き方までは覚えていないものです。もし解き方まで覚えているのであれば、それはとても良いことで、それで完成と言えます。

第一志望校については10年分を、第二、第三志望は5年分をやることをお勧めします。

●出題傾向の変化にも注意する

実は入試問題にも時代のはやりが反映され、微妙に変化しています。大きな出題の変化は学校説明会などでも触れられるのですが、微妙な変化は公表されませんから実際に過去問を解いてみることをお勧めします。志望校の選択をあまりに厳格に考えすぎてしまって、一度決めた志望校にとらわれてそこから動けなくなるご家庭があります。お子さんの適性を見ながら志望校を変更することを躊躇する必要はありません。お子さんに合った学校は必ず見つかると思います。

●説明文と物語文の読み方は違う

説明文で基本的には答えが文中に書いてあります。自分の頭でああこれ考えるのではなく、本文中から答えのあるところを探そうとする姿勢が大事です。

逆に物語文では、言葉として本文に書いてあることは少ないので難しいところがあります。「泣いている」のがうれしいのか、悲しいのかは書いてないので、その場面の状況から判断する必要があります。物語文では事件があってその前後で登場人物の気持ちがどう変化するのかが問われます。

成蹊中や桐朋中のように記述問題中心の学校の対策ですが、まず、問題文を読んできかれている内容に答えるポイントが2つ3つあるので、それを箇条書きに書き出します。その上で解答のスペースに応じてまとめます。

●過去問演習を受験校選びの一材料に

国語の入試問題は出題者との相性が合う合わないで大きく違いが出ます。偏差値とは関係なく相性で解ける学校もありますから、気になる学校は一度は過去問を解いてみることをお勧めします。志望校の選択をあまりに厳格に考えすぎてしまって、一度決めた志望校にとらわれてそこから動けなくなるご家庭があります。お子さんの適性を見ながら志望校を変更することを躊躇する必要はありません。お子さんに合った学校は必ず見つかると思います。

●できるだけ本試験に近い条件で

過去問に取り組む順序ですが、まずは押さえの学校の過去問から始めます。6割から7割解けるようになったら次の学校に進みます。やり方はできるだけ原寸大の解答用紙を使って、試験時間を守って解きます。採点に関してはご父母、塾や家庭教師の先生にお願いします。記述問題の部分点の採点は経験のある人でないと難しいです。

知識問題では同音異義語など、似たものの違いを意識して覚えると忘れません。「五里霧中」と「無我夢中」の「むちゅう」など意味にさかのぼって覚えておけば間違えは少なくなります。漢字・四字熟語などは直前にまとめて覚えようとせずに今から手を付けてほしいです。理科や社会の追い込みで暗記事項が増えるでしょうから、その前に一通り頭に入れておきましょう。教材は1冊に絞ってほしいです。あれこれ手を付けるのではなく塾で使っているものをまず1冊を仕上げて、過去問や模試で出会う新しい語句は追加で覚えるようにします。

●問違えた理由を“見える化”しよう

過去問用のノートは必ず作ってください。過去問の復習は、実際に問題を解けたかどうかということよりも、間違いを直す作業が本番までには絶対に必要です。なぜその答えが間違えていてこちらが正しいのか、ということをノートに書いていきます。ノートに解答用紙をはって間違えたところの番号を書いて、なぜ間違えたのか理由を必ず書きます。

過去問の解答解説部分は、非常に大事です。答えが合っていると解説部分を読まない受験生もいますが、語句の解説であれば意味や使い方、類語など派生した知識も得られます。過去問にはその学校に特化した解答解説がまとめられていますから、志望校対策のための最高の参考書になります。授業時間の関係で触れられなかった問題も、解答解説では説明されていますから、解答解説を熟読してさらにわからないところを質問してもらえると、理解がより深まります。

教務の現場から ⑥

●中学入試のその日まで、受験生を支え続けます

先日池袋の映画館で『国宝』を観ました。もともと映画は好きなのですが、最近はもっぱらネット配信をテレビの画面で観ることが多いので、久々の大画面と大音響。主人公が幼少期から歌舞伎役者として大成するまでを描いていますが、何より映像と音楽が素晴らしい、感動ものです！映画は劇場で観るようにできているのかも。そうすると今までだいぶ損をしていたのかもしれません。

『国宝』では波乱万丈の人生の中でそれを支える周りの人々の存在が特に印象に残りました。描かれている幼少期からの厳しい稽古と舞台での緊張感は、受験に置き換えると不断の努力と入試本番といえるかもしれません。教務の仕事も裏方ではありますが、夢を追う受験生を少しでも支えられればと思います。

教務：高野

学生は一切派遣していません

創立39年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

264校にのべ748名の受験生が合格いたしました

2025年 中学受験合格実績（五十音順）

男子 ～133校のべ386名の輝くゴール～

青山学院	2名	成城	6名
浅野	6名	成城学園	2名
麻布	6名	世田谷学園	4名
市川	7名	専修大松戸	4名
栄光学園	2名	高輪	5名
海城	5名	中央大附属	3名
開成	3名	筑波大駒場	2名
開智	7名	東京都市大付属	8名
学習院	4名	桐朋	3名
暁星	2名	東邦大東邦	6名
慶応湘南藤沢	1名	獨協	6名
慶応中等部	2名	都立小石川	1名
慶応普通部	3名	都立白鷗	1名
攻玉社	6名	日大二	4名
国学院久我山	5名	広尾学園	3名
駒場東邦	5名	広尾学園小石川	3名
栄東	17名	法政大学	3名
サレジオ学院	3名	法政第二	3名
芝	9名	本郷	7名
芝浦工大附属	2名	武蔵	2名
渋谷教育渋谷	4名	明大中野	6名
渋谷教育幕張	4名	明大明治	3名
城北	7名	立教池袋	2名
巣鴨	7名	立教新座	6名
逗子開成	3名	早稲田	5名
成蹊	2名	早稲田高等学院	3名
聖光学院	4名	早稲田実業	2名
		他多数合格	

女子 ～131校のべ362名の輝くゴール～

青山学院	2名	白百合学園	2名
青山横浜英和	3名	成蹊	4名
跡見学園	4名	成城学園	3名
市川	6名	洗足学園	4名
浦和明の星女子	5名	中央大附属	4名
桜蔭	2名	中央大附属横浜	2名
鷗友学園	5名	東京女学館	7名
大妻	7名	東邦大東邦	6名
大妻中野	5名	東洋英和	6名
学習院女子	4名	豊島岡女子	6名
神奈川大附属	3名	都立武蔵	1名
吉祥女子	6名	日本女子大附属	2名
共立女子	7名	広尾学園	4名
慶応湘南藤沢	2名	広尾学園小石川	2名
慶応中等部	2名	フェリス女学院	2名
恵泉女学園	3名	雙葉	4名
晃華学園	2名	普連土学園	6名
香蘭女学校	6名	法政大学	3名
国学院久我山	3名	法政第二	3名
栄東	13名	三田国際科学	3名
実践女子学園	6名	三輪田学園	4名
品川女子学院	2名	明大明治	2名
渋谷教育渋谷	4名	山脇学園	6名
渋谷教育幕張	2名	横浜共立	2名
淑徳与野	2名	横浜雙葉	3名
頌栄女子学院	5名	立教女学院	4名
女子学院	4名	早稲田実業	2名
		他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

◆受験生専用 志望校突破コース◆

入会金不要で入試まで指導します

中学入試まで3か月余りとなりましたが、まだ成績と志望校とに開きがある受験生も多いのではないでしょうか。専門家庭教師が何を重点的にやるべきか、過去問はどのように進めたら効果的かなど、入試の得点に直結する指導をいたします。教務スタッフが事前に状況と講師に対するご要望をお伺いし、適任の講師を派遣いたします。今後の取り組み方で合否が決する勝負の志望校対策にお役立て下さい。

Point 1 入会金不要で入試まで志望校対策を行います

Point 2 体験授業はありません 講師の交代はできます

Point 3 指導料は月毎の後払い 教材費はかかりません

①小6受験生対象で2026年入試まで指導期間を問わず入会金は必要ありません。
②指導料は1時間あたり6,600円～9,900円(税込)となります。この幅は各講師の経験・実績の差によるものです。ご要望をお聞きした上で人選いたします。
③指導料は月ごとの後払いです。実際に行った指導時間分を翌月にご請求いたします。その他、講師の交通費(実費)以外の費用は一切ありません。
④指導は1回2時間でご希望の教科(複数教科可)で受講できます。また、オンラインでの受講も可能です。
⑤体験授業はありません。万一、講師が合わなかった場合には、改めて別の講師を人選いたします。また、途中で講師の交代もできます。なお、指導はいつでもストップでき、解約金などはありません。その時点までに行った時間分の指導料と交通費のみのご請求となります。

◆ 通常コースのご案内 ◆

指導料は完全な後払い

●入会金 33,000円 → 19,800円(税込)
[一家族無期限有効 / 兄弟姉妹の方不要]
●月額指導料 52,800円～79,200円(税込)
[週1回(各2時間)の授業で月4回の場合]
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。
○講師の交通費は実費となります。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。

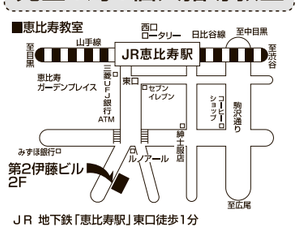
入会の制約のない体験授業

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業、ご入会後の授業ともに、オンライン授業のご希望にも対応しております。

―来年度創立40周年―
入会金 40%割引実施!
税込 33,000円 ▶ 19,800円

麻布個人指導会は来年度、創立40周年を迎えます。その節目を迎えるにあたり、入会金40%割引キャンペーンを実施いたします。
講師一人ひとりの経験・実績・人柄等の質と、全体としての層の厚さが創立以来培ってきた当会の最大の強みです。現状に少しでも不安があれば、この機会にぜひご相談下さい。これまでも、そしてこれからも中学受験を支える家庭教師を派遣いたします。

完全1対1個人指導教室



JR 地下鉄「恵比寿駅」東口徒歩1分

●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から 0120-14-3004
《受付時間》朝7:30～夜8:00(日・祝除く)※当会は朝7:30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。

●携帯電話から 03-3440-1940

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会 検索

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F